



施工・取扱説明書

Occupancy sensor CPI-J



特徴

- ・EnOceanプロトコルを使用したワイヤレスタイプの人検知センサです
- ・IPX5の防水性能により、屋外設置・水のかかるような環境でも使用可能です。
- ・自動感度補正機能により安定した検知性能を持っています。
- ・電源はソーラー発電と電池併用により、周囲の明るさ環境に関係なく、長期間の使用が可能です。
- ・シャープかつ高品質なデザインで、設置場所の雰囲気損ないません。



この度は、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

はじめに

- ご使用前に必ず本書をお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、大切に保管してください。
- 本器の故障、誤操作により発生した損害、付随的損害の補償につきまして当社は一切その責任を負いません。

保証書

本書はこの製品をご使用中、正常なご使用状態で万一故障した場合に弊社保証規定により無償にて修理することをお約束するものです。お買い上げ時に必ず製造番号・お買上年月日・販売店名の記入がされているかをご確認ください。修理依頼時には、お買い上げ店もしくは弊社へ本書を添えてお申し付けください。

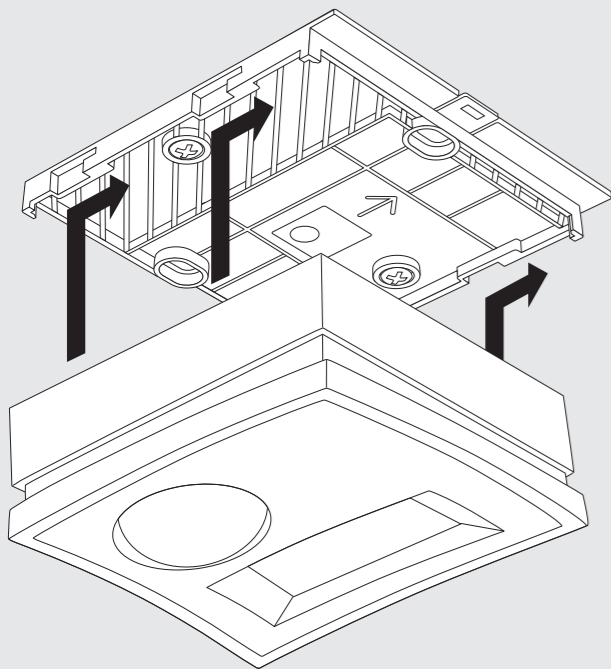
型番	CPI-J	No.	
お買上げ日	年 月 日		
保証期間	お買上げ日より1年間		
お客様	ご住所		
	ご氏名		
販売店	住所		
	店名		

No.5925141



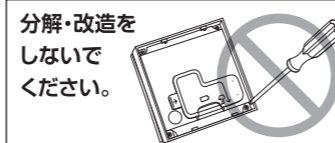
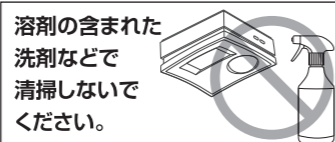
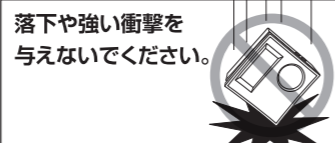
＜キリトリ線＞

- ・取付けプレートを天井面に固定します。
- ・電池蓋がしっかりとめ込まれていることを確認したのち取付けプレートのイラストの向きに本体を合わせてスライドさせながら取り付けます。
- ・ロックが掛かっている事を確認してください。

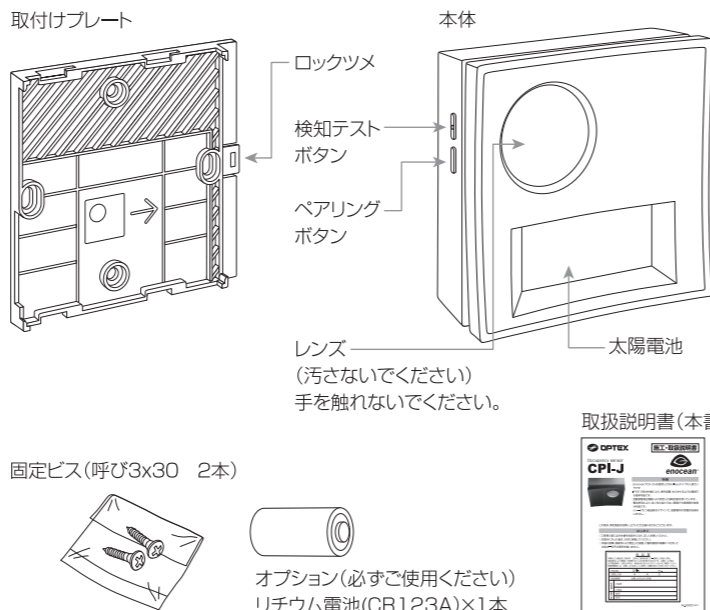


＜キリトリ線＞

安全にご使用いただくために



構成図・内容物の確認

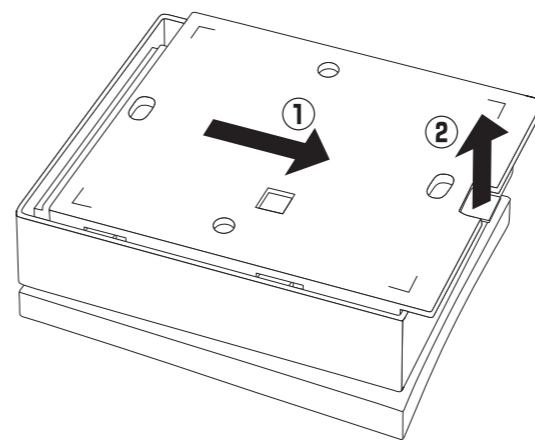


設置手順

- ① 取り付けプレートの取り外し方
- ② 電池の組込み
- ③ ペアリング (Pairing)
- ④ 各種設定 (DIP SWの設定)
- ⑤ 設置
- ⑥ 検知テスト (Walk Test)
- ⑦ 電波受信確認

① 取り付けプレートのはずし方

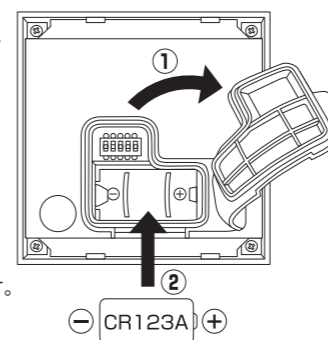
取付けプレートを矢印①の方向に押し出しながら、プレート側面のツメを軽く引き上げて、スライドさせてください。



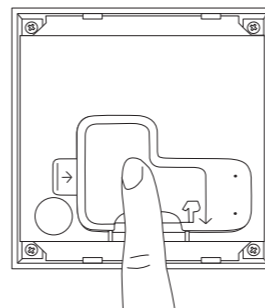
② 電池 (別売品) の組込み

- ・本体裏側の電池蓋 (茶色) をめくります。
- ・別売電池 (CR123A) を+極を右側に合わせて取り付けます。

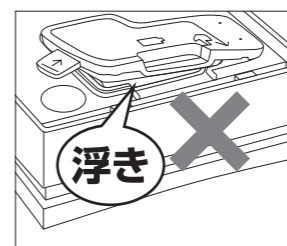
注) 電池を入れると自動的に赤LEDが点滅を始め、ウォームアップを開始します。(約30秒)



- ・電池蓋を溝に合わせてしっかりと押し込みます。

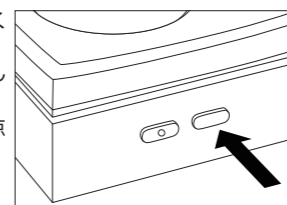


注) 電池蓋は、防水パッキンの機能を持っています。浮きの無い事を確認してください。



③ ペアリング (Pairing)

- ・受信機側の機器をペアリング待ち受け状態にしてください。
- ・製品本体側内面の () ボタンを5秒以上押し続けます。
- ・ペアリング信号の送信と同時に【緑LED】が2回点滅します。()



・再度ペアリングをするときは、同じようにボタン操作を行ってください。

④ 各種設定

必要に応じて、電池蓋内部のDIPSWの設定を変更することが可能です。各SWの機能・設定は、以降の説明を読んでください。



工場出荷位置

①	LED ON/OFF切換え	必要に応じてON/OFFを切換え可能です
②	センサ感度切換え	MIDDLE/LOWに切換え可能です
③	屋内/屋外切換え	設置環境に応じて設定可能です
④	送信禁止時間設定	1分/2分 切換え可能です
⑤	空き	使用しません(機能しません)

④-1 LED ON/OFF切換え

DIPSWをONにすると人体を検知した時に赤LEDが約0.1秒間点灯します。



注)

- ・LED表示をONにして使用すると、電池寿命が短くなります。
- ・検知テストモードの間は、LED ON/OFFのSW位置に関わらず、人体を検知すると点灯します。(⑥項目参照)
- ・ウォームアップ中(②項目参照)はLED ON/OFFのスイッチ位置に関わらず点滅します。

SW位置	LED表示
ON	ON
OFF	OFF

④-2 センサ感度切換え

本製品は、周囲温度に応じて自動的に感度を調整する機能を持っています。設置環境に応じてセンサの感度を切り換えることが可能です。感度設定を【低】にしたときは、検知テストを行ってください。



SW位置	感度設定	適用例
ON	低	誤動作が多発する場合にご使用ください
OFF	標準	通常はこちらでご使用ください

注)

屋内/屋外(④-3項目参照)のどちらのモードでも有効です。

④-3 屋内/屋外モード切換え

- ・本製品はIPX5の防水性能を持っています。
- ・屋外の軒下天井への設置が可能です。(壁面への取り付けはしないでください)



SW位置	設定	ガイド
ON	屋外	屋外設置に適した感度設定になっています。(屋外での誤動作を減らすような設定)
OFF	屋内	屋内設置に適した感度設定になっています。(検知性能を優先した設定)

④-4 送信禁止時間切換え

- ・検知信号が連続で入った時に信号を送信する間隔を設定します。
- ・信号検知がなくなった以降、最初に初回不在信号を送信するタイミングを設定できます。
- ・送信禁止時間の間は、人を検知しません。



注)

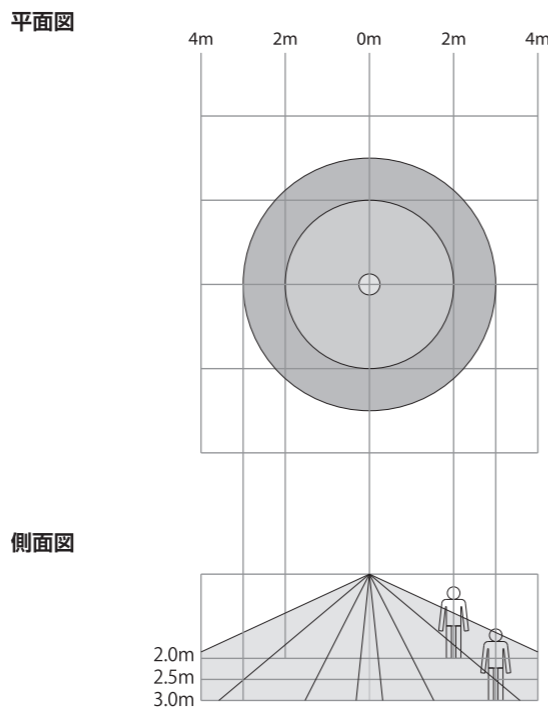
・初回の不在信号送信時以降の、不在信号の定時送信タイミングは固定(60分)です。

SW位置	検知信号送信禁止時間	初回不在信号送信タイミング	定時不在通信タイミング
ON	1分	5分	30分→60分...
OFF	2分	10分	30分→60分...

注)

- ・初回不在検知信号とは、最後に人体を検知してから既定の時間(5分または10分)検知がなかった時に送信される信号です。
- ・初回の不在信号送信時以降の、不在信号の定時送信タイミングは固定(60分)です。

検知エリア図



MAX. Detection AREA

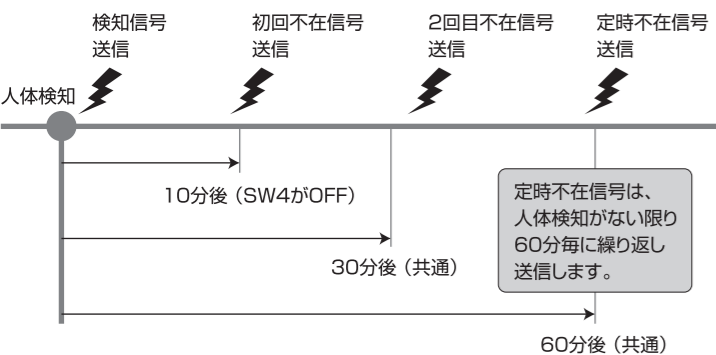
取付け高さ (m)	2.0-2.5	2.5-3.0
検知範囲直径 (m)	4	6

※周囲温度の影響で検知範囲が広くなったり狭くなることがあります。

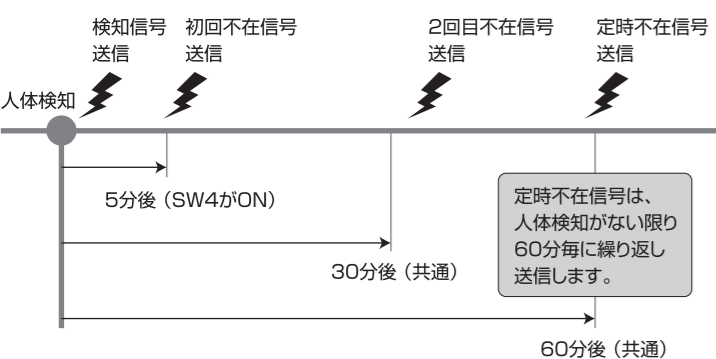
送信禁止時間の送信タイミング

・人体検知時のタイミングによる、信号送信のタイミングチャートの説明です。

SW4がOFFの場合



SW4がONの場合



⑤-1 設置

設置上の注意

エアコンや暖房器具などの冷風・温風が直接当たる場所に設置しないでください。

カーテンやブラインドなど、揺れるものがエリア内に入らない場所に設置してください。

FAXやコピー機など、不定期に発熱する機器がエリア内に入らないようにしてください。

太陽光が直接当たったり、反射光が当たったりしない位置に設置してください。

電池は必ず入れてご使用ください。電池蓋は浮きが無いようにしっかりと閉めてください。

屋外設置上の注意

エリア内に草木が入らないような位置に設置してください。

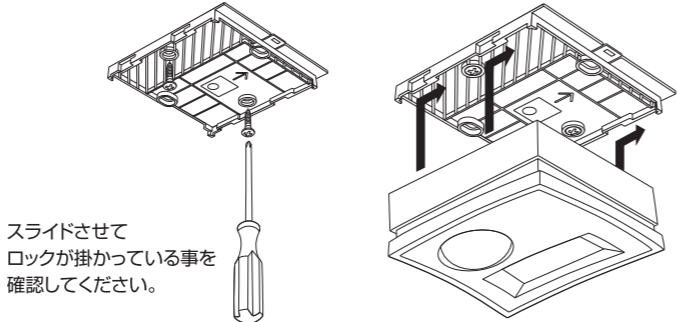
必ず天井面に設置してください。剥きだし設置はしないでください。

シャワーやホースの水が勢いよく掛からないようにしてください。

太陽光や自動車のヘッドライトなどの光源が直接当たる場所に設置しないでください。

⑤-2 設置

取付けプレートを天井面に固定します。電池蓋がしっかりとめ込まれていることを確認したのち、取付けプレートのイラストの向きに本体を合わせてスライドさせながら取り付けます。



スライドさせてロックが掛かっている事を確認してください。

⑥ 検知テスト(Walk Test)

設置場所での検知テストを行います。本体側面の外側スイッチ を5秒以上長押しすると赤色LEDが2回点滅 (●●) し、検知テスト(Walk Test) モードになります。

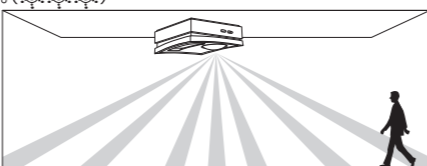
人体を検知すると赤色LEDが4回点滅します。DIPSW①のLED ON/OFF設定と関係なく、点灯します。

検知テストモードは約3分後に自動的に終了します。終了時は赤色LEDが3回点滅します。(●●●)

検知テストを継続する時は、再度 ボタンを長押ししてください。

検知テストモードを強制終了したいときは、 ボタンを約2秒長押しします。赤色LEDが3回点滅して終了します。(●●●)

注) ウォームアップ中は検知テストモードには出来ません。

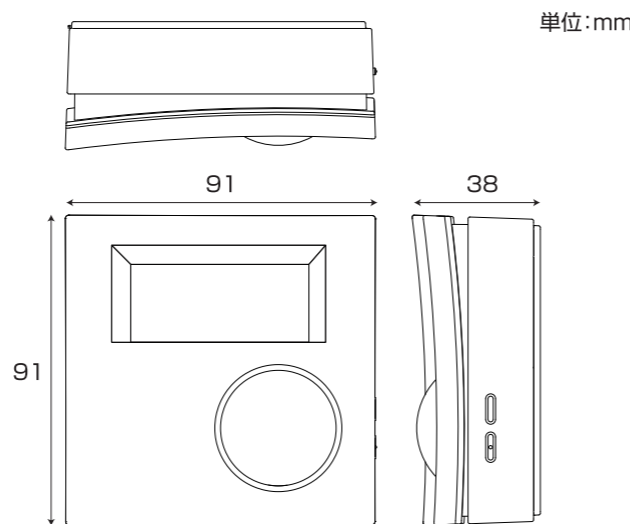


⑦ 受信確認

検知信号が受信出来ているかを確認します。センサからの電波到達距離は、周囲に遮蔽物や反射・吸収体が無いオープンな環境で約25mです。金属やブロックなどの壁が間に有ると受信強度が低下しますのでご注意ください。また、人の動きなどによっても影響が出ることがありますので、送信機(本器)/受信機は余裕を持って電波を受信できる位置に設置してください。

電波の受信強度の確認は、受信機側の説明書をご覧ください。

外形寸法図



LED表示説明

赤LED: センサに関連する表示をします。(④-1、⑥項目参照)

表示状態	機能・動作	補足
	点滅	ウォームアップ時 約30秒
	点灯	人体検知時 0.1秒点灯
	2回連続点滅	検知テスト開始時
	4回連続点滅	検知テスト人体検知時
	3回連続点滅	検知テスト終了時

・ ボタン5秒長押しで、モード開始の表示
・ 検知テスト時のみ
・ 検知テストの間はDIPSWポジションに関わらず点滅します。

・ ボタン2秒長押しで、モード終了の表示
・ 検知テストは3分後に自動終了

緑LEDペアリング(EnOcean登録)に関する表示を行います。(③項目参照)

表示状態	機能・動作	補足
	2回連続点滅	EnOcean登録パケット信号の送信

・ ボタン5秒長押しで、送信完了。(1回のみ)
・ 連続送信は行いません。
・ 再度送信する場合は、都度5秒長押し。

トラブルの対処

トラブルシュート		
症状	原因	対処法
動作しない	電池が入っていない、極性間違い 電池容量が足りない 検知エリア外で動いている	新しい電池(CR123A)を入れ直してください。 照度が得られる場所へ移動してください。(太陽電池で充電してください) 障害物などが有る場合は、取り除いてください。 電池の極性を確認してください。
ウォームアップが終わらない 人体を検知しない	ウォームアップ中に人が動いている 検知エリアが障害物で遮られている	人を検知しないようにしてください。 エリア途中にテーブル、ラック、仕切りなどが有るとエリアが遮られて身体を検知できなくなります。 障害物の前で検知テストを行うか、死角になるエリアにセンサを追加してください。
検知信号が送信されない	電源容量が不足している。	新しい電池を入れ直してください 照度が得られる場所へ移動してください。(太陽電池で充電してください)
検知信号が受信されない受信機トラブル	受信機にて電波が届いていない ペアリングが出来ていない何らかの原因でペアリングが解除された	受信機にて電波受信レベルを確認してください。 再度ペアリングを行ってください 受信器・制御器の設定を確認の上、再度ペアリングを行ってください
人がいないのに検知信号が出る(誤動作)	外来の電波影響を受けているエリア内に(動く)熱源が有る 揺れるカーテン、感熱紙タイプのFAX受信機、暖房器具、エアコン等	電波発生源の特定、発生源から遠ざけてください 熱源にエリアが掛からないように移動する。 感度設定を"L"(低)に切り替える。 不要なエリアに白色シールなどでマスキングする。
屋外での誤動作	犬・猫などの小動物がエリア内に侵入している 草木の揺れの影響 太陽光の直接入光/水面での反射光の入光の影響等	センサを屋内に向けて設置する。 太陽光が直接当たらない位置にレイアウトする 感度設定を"L"(低)に切り替える。 不要なエリアに白色シールなどでマスキングする。

以上の内容を確認しても改善しない場合は、お買い上げの販売店へお問合せください。

仕様

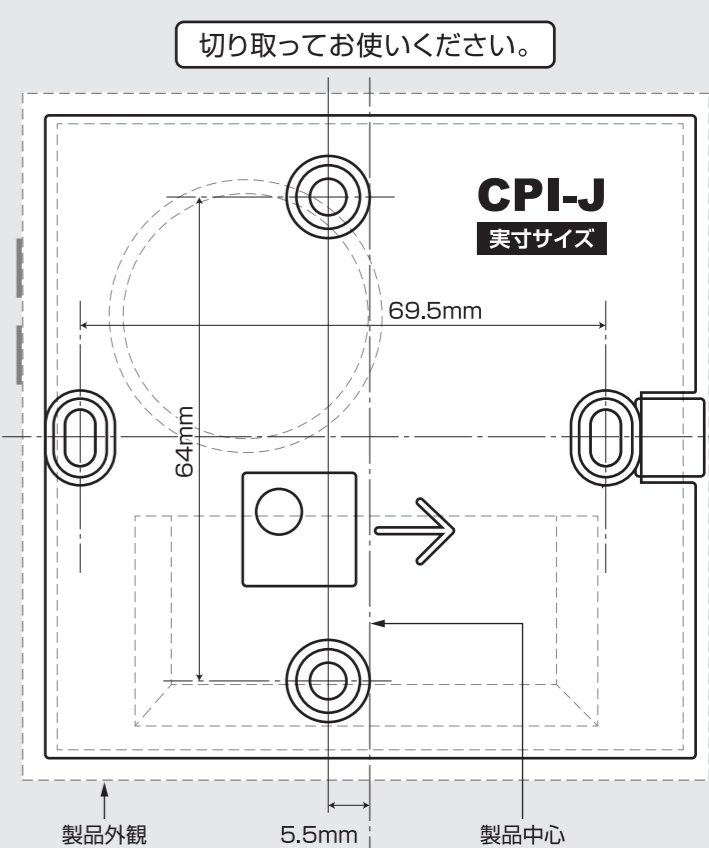
型番	CPI-J
使用場所	屋内/半屋外
設置場所/耐水性能	天井付け/IPX5:バスルーム・テラスなど
検出方式	パッシブインフラレッド
設置高さ	2.0~3.0m
PIR検知エリア	φ6m (取付高さ 3m)
動作電圧	CR123A x1 & Solar Cell
電池寿命	約10年(常温時)(出荷時設定)
無線出力	EEP A5-07-01 (EnOcean)
RF周波数	928MHz
RF送信距離	25m(オープン時)
ウォームアップ時間	約30秒(LED点滅)
LED	赤色LED 緑色LED
ボタン	検知テストモードボタン ペアリングボタン
DIP SW	LED ON/OFF 感度切換え 屋内/屋外切換え 送信禁止時間切換え
本体寸法(mm)	W91×H91×D38
質量	180g (リチウム電池込み)
使用周囲温度	-10℃ to +50℃
使用周囲湿度	95% max.
付属品	呼び3x30 2本
別売品	リチウムバッテリー:CR123A(必須)
規格	技術基準適合

・仕様は予告なく変更になることが有ります。

オプテックス株式会社

〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-8-12
TEL.(077)579-8890 FAX.(077)579-7120

取り付け寸法図



図の取付けネジ穴は製品中心から5.5mmオフセットされています。固定の際は、型紙をご利用ください。